



離任式



4月5日(火)離任式が体育館で行われました。ご退職、ご転職される先生方を紹介します。

森下兼男校長先生

校長先生は笠田高校で6年間勤務されました。毎朝玄関の遅刻指導にも立っていただき、時には厳しく、時には優しく声かけをしていただきました。先生は教諭時代も含めると30年以上笠田高校のために尽力いただきました。このたび定年退職をされます。本当にありがとうございました。

田中俊行先生

先生には13年間ご指導いただきました。教科は商業科です。昨年は3年学年主任として進学、就職の指導をいただきました。また吹奏楽部顧問として土曜、日曜もご指導いただきました。このたびの人事異動で和歌山商業高校に転任されます。

鈴木功太先生

先生には10年間ご指導いただきました。教科は保健体育科です。陸上部の顧問として毎日の朝練、土曜、日曜の練習指導もしていただきました。このたびの人事異動で橋本高校に転任されます。

坂浦天馬先生

先生には5年間ご指導いただきました。教科は国語科です。放課後の小論文指導も丁寧に行っていただきました。女子バスケットボールの顧問としても熱心にご指導いただきました。このたびの人事異動で星林高校に転任されます。

小西聖子先生

先生には3年間ご指導いただきました。教科は地歴、公民科です。笠田高校では主に世界史をご指導いただきました。定期考査前、質問に来た生徒に丁寧に説明されていた姿が印象的でした。このたびの人事異動で和歌山北高校、北校舎に転任されます。

杉岡朋子先生

先生には3年間ご指導いただきました。教科は英語科です。主に進路指導部で生徒の進学、就職の指導をしていただきました。このたびの人事異動で橋本高校に転任されます。

転退職される先生方、本当にありがとうございました。これからも笠田高校をよろしく願います。

任を感じていることを話されました。また、「世の中に絶えて桜のなかりせば春の心はのどけからまし」という古今和歌集に収められている在原業平の和歌を紹介し、約千年前の和歌と笠田高校の美しい正門の桜を前にして同じ感覚を共有しているロマンや不思議を話され、笠田高校の古き良き伝統を継承しつつ、地域の方々や生徒のみさんのニーズという新しい風も取り入れていきたいと挨拶されました。

次に新任式では校長先生から今年度転入、新規採用された先生方が紹介されました。

転入された先生方

平久保 芳行 先生 (商業)	和歌山商業高校から
西村 了 先生 (保体)	那賀高校から
川本 瞳 先生 (国語)	南部高校から
中西 美帆 先生 (国語)	向陽高校から
川口 俊輔 先生 (数学)	新規採用

5名の先生方ようこそ笠田高校へ、そしてこれからよろしく願います。

令和 4年度入学式



4月11日(月)令和4年度入学式が行われました。総合ビジネス科、情報処理科、普通科の161名が入学を許可され笠田高校の一員になりました。野川校長は式辞で2つの話をされました。

「目標に向かって努力することの大切さ」

学習も部活動も、粘り強く辛抱強く継続することが大切です。自分がどれだけ努力したかが大切です。何かに一生涯懸命になることが大切です。最善を尽くせば、結果がどうであれ、後悔しないということをお伝えしたいです。

「他者につながる力をつける」

人は一人では生きていけません。しっかりと人間関係を築き、つながっていく力が必要です。コロナ禍で、当たり前の生活が当たり前ではなく、学校生活、友人や先生との関わりのかげがえのなさに気づかされたことと思います。他者につながる、人間関係を築くこと、さらに大切なのは、その関係を維持できるように、調整する力をつけることです。学習や部活動と同様に辛抱強さと粘り強さが必要です。新入生の皆さん今日の喜びを忘れず心身ともに健康で有意義な高校生活を送ってください。そのために教職員は一杯応援します。

着任式・新任式・始業式



4月8日(金)着任式、新任式、始業式が行われました。令和4年度、野川景子校長先生が、笠田高校に着任されました。

校長先生は自己紹介の中で、ご自身が今から30年以上前に卒業した、笠田高校のOGであること、母校の校長を務めることができ、うれしさと、同時に責